



2021-22 年度 福山西ロータリークラブ

例会情報

第1475回(23)

会 長 能登伸一

幹 事 河村直孝

クラブ会長テーマ:「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう!」

日 時 2022年1月18日(火) 12:30 ~

場 所 福山ニューキャッスルホテル

例 会 行 事 点 鐘・ソング 「 それでこそロータリー 」

ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照)

例会情報 会長報告

幹事報告

出席報告

S A A 報告

スマイル報告

プログラム情報

その他報告

その他情報 メークアップ情報(来週分)

メークアップ 情報(再来週分)

今後の行事予定

クラブ活動報告





【会長報告】

皆様、こんにちは。

先日 1 月 8 日は新年会で静かに盛り上がりました。親睦委員会の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。今日は今年初めてお会いする方もたくさんいらっしゃいます。 改めまして明けましておめでとうございます。どうか今年もよろしくお願いいたします。

そして、平田さん、岡部さん、岡崎さん古希を迎えられ誠におめでとうございます。これからもますますお元気でいろんな方面でご活躍されるとことと信じております。

最近は再びコロナ感染者が急激に増えてきまして、テレビ等でも連日そのことが報道されています。実際に身近な知り合いの会社でも感染者が出ているという状況もあって、私も心配しています。会社で感染者が出ると、濃厚接触者の判定にはマスクをしていたかどうかがポイントになると聞いています。わが社では毎日朝礼をしていますが、今日はとにかくマスクをするように、ということを社員に指示をしたところです。

また、私個人としての感染予防、発症予防として、いろいろテレビ以外の情報も含めて知り 得たことで実際にしていることがあります。素人の私がやっていることなので本当に効果が あるかどうかはわかりませんが、害はないと思うので参考にして頂ければと思います。

- ① ビタミンCをしっかり採る
- ② 重曹水(20000の水にスプーン1杯の重曹にクエン酸を少々)を毎日1杯
- ③ 松葉茶
- ④ 糖質(甘いもの、炭水化物)を抑制する
- ⑤ ストレスを溜めないでしっかり睡眠をとる

以上です。

そして今日は小田さん、北さん、瀬尾さんによる年男放談でございます。コロナの状況でこ このところ重苦しい雰囲気が立ち込めていますが、お三方のお話で少しでも元気を頂けたら 幸いです。

どうか宜しくお願い致します。

【プログラム情報】

≪ 年男•年女新春放談 ≫

◆ 小田 宗市 さん



今年で84歳になります。干支(えと)で7巡りした事になります。

ロータリーに入会して31年を過ぎましたが、入会時は皆初めてで、飲みに行っては勉強会と称してよく議論をしていました。

その時、最初に学んだ事は「ロータリーの三大義務」(1.会費納入、2.例会出席、3.ロータリー誌の購読)でした。現在でも新入会員の皆様が、多分一番最初に学ぶ事だと思います。私は四代目の会長をやりましたが、会長エレクト時に会長教育として、PETS(ペッツ)「会長エレクト研修セミナー」を受けます。その時の指導者により、教えられる事は微妙に受講者によっても変るのでしょうが、私は「ロタ狂(ロタきち)」になるな!と「ロータリーを学ぶ者、ロータリーを知る者に之かず。ロータリーを知る者、ロータリーを好む者に之かず。ロータリーを好む者に之かず。ロータリーを好む者に之かず。」(之(し)かず二及ばない)の二つが記憶に残りました。

ロータリーの生活の中で私なりの「楽しい事」の一つは、甲子園球場で三回も試合が出来たこと。2710地区のガバナー杯野球大会。と大会前日の「前夜祭」。地区内他クラブとの楽しい交流がありました。

私にとってのもう一つの財産は、1993~1994年の会長幹事の同期生が、一年に一回集まって親睦と研修する「山紫会」(さんし会)(93~94年の会)が94年以来27年も続いた事です。

他にもロータリーに入会出来た事で楽しく有意義な事はいっぱいあります。この年齢までロータリーに在籍出来て本当に幸せでした。皆様のお蔭です。本当にありがとうございました。

◆ 北 治郎 さん



今回、新春放談をするにあたり、どんな話をしようかと考えたとき、この年齢になると これから先ではなく、どうしてもやはり今までの自分の人生を少し振り返ってみる、そん な時間がもてた様な気がしました。

私は、昭和25年9月18日生まれの今年72歳になります。私が小さい頃の72歳といえば、かなりの老人という印象ですが、いざ自分がその年になってみるとなんだか不思議な気がします。まだまだ気持ちは50歳代です。

一般的に今年は壬(みずのえ)の寅年といいますが、実は36年に1度来る「五黄の寅年」になります、通常「ごうの寅」と言われています。つまり私の干支は「ごうの寅」なんです。それでなくても寅年は運気が強いと言われていますが、「五黄の寅年」の今年は、さらにより強運な年になると言われています。36年後はたぶんこの世にいないと思うので今年が私にとって人生最後の大チャンスの1年になるのではないかと思います。ぜひそうなってほしいものです。

今までの人生を振り返ってみますと、本当に運のよい人生だったと思います。もちろん楽しいこと、悲しいこと、うれしかったこと、つらかったこと数えればきりがありませんが「ごうの寅年」生まれのおかげか、今は、とても幸せな人生を歩んでいると実感しています。

人生にはいくつかのターニングポイントがあります。

- ・小学校2年生 一 母の死
- ・中学校3年 ― 尾道商野球部への入学 ― そして甲子園
- •大学進学 挫折 希望 挫折 —帰省
- 結婚
- ・仕事(水の仕事は一生の仕事)
- ロータリークラブ入会

妻に対して、私は完全にイエスマン、特に私の健康面での「お叱り」には「はいはい」 と言うしかない、べたべたの仲がいいわけではないが、何をするにもいつも妻と一緒、 妻にはいつも感謝しています。コロナ禍が終わったらまた船で長旅をしようと話しています。

私どものような零細企業でありながら、2人の息子が跡を継いでくれています、よく同業者にうらやましがられています、今後は互いに相手を尊敬し合いともに協力し、事業を発展させていってもらいたいと思っています。

これからは、やはりどうしても 4 人の孫に目が向いていきます、上は、今年大学生、一番下は小学校 4 年生、それぞれ自分の将来の夢を早く見つけ、そしてそれに向かってがんばって勉強にスポーツに邁進していってほしいものです。なんといっても、一番下の孫のひ孫を見るまでは生きていたいと思っています。

最後に、「死ぬまで現役」・「死ぬまでロータリアン」。

◆ 瀬尾 義裕 さん



昭和49年生まれ、年男の瀬尾でございます。私は小学生の頃から「生きているうちにあと何回の正月を迎えられるのだろうか」と数えるような子供でしたが、先ほど調べたところ、昭和49年生まれの平均余命は35.68年ということでした。1日1日を大事に過ごしたいと思います。

さて、本年の目標ですが、私には9歳の長女と6歳の長男がおりますので、今年は子供たちと遊ぶ時間を最優先で確保したいと思っています。また、妻と二人で旅行する時間を長らく持っていませんので、2か月に1回ほどは平日にお休みを頂き、学校に行っている子供らを置いて、妻と日帰りで出かけたいと思っています。

また、何よりも、先日の人事議案のご承認によって2年後の会長職を拝命していますので、会長年度における当クラブの事業計画の構想を少しずつ考えたいと思っています。実は今、毎日の生活の中でクラブ事業として取り上げることが可能なトピックを見つけ、自分のスマホの中にメモとして集めています。まだ、どなたにも一切ご相談していないトピックの羅列ですが、今後、皆様とご相談しながら、楽しいクラブ活動を考えたいと思っています。

本年も宜しくお願い致します。



BGM』下平靖孝九 ・セリー又デオン 「My Heart Will Go On,

【その他報告】

《「ロータリーの友」誌 紹介》

ロータリー情報委員会 登里 孝司



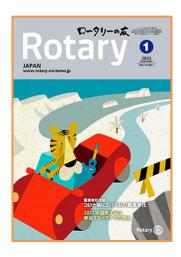
1月は「職業奉仕月間」です。

- 1. 横目次 P5 2021-2022 年度 RI 会長メッセージ
 - ロータリーの草創期の基本理念の 1 つは、「世界でよいこと」をするために、どんな職業であれ、それぞれの職業を生かすということでした。この基本理念は、失業した人々に再就職の訓練を実施する上で、非常に重要である。そして、会員数を増やすことは、あらゆる種類の職に就いている人々に、知識とスキルを生かして、人生を変える奉仕を行う機会を与える事になる。
- 2. 横目次 P7~13 コロナ禍における私の職業奉仕
 - ・外国籍住民への支援、教育現場からの取り組み、ペットブームについての取り組みの紹介記事が載っています。大切なことは「独りじゃない」「独りで泣かなくていい」そして、「WITH コロナの時代」には、「リモート」と「対面」のバランスを上手く取りながら一歩進んで事にあたると、述べておられます。一読ください。
- 3. 横目次 P29 ガイ散策・・・ロータリーの親睦
 - ・ガイ・ガンディカーは、「ロータリーの親睦は、ロータリーという苗木が成長するために、その根に栄養を与える土壌のようなものである」と述べています。ロータリーの親睦は「fellowship」の訳語です。志を共にする者同士の仲間意識なのです。互いの仲間意識と敬愛の念を深めていく中で、奉仕の理念を学び合い、奉仕の志を高め合いながら、滋養に満ちた「親睦」という土壌を醸成していくのです。
- 4. 横目次 P32~34 2021-22 年度 地区大会略報
 - コロナ禍にあっての地区大会開催という事で殆どの地区がオンライン開催での略式 開催となったようです。第 2710 地区での地区大会が P33 に載っています。

- 5. 縦目次 P4~8 第 2580 地区 地区研修会
 - CSR(企業の社会的責任)/SDGs(持続可能な開発目標)の時代に考える職業奉仕

大阪学院大学経済学部教授 森田健司

•「企業活動にとって道徳とは何か?」この観点は、ロータリーの掲げる職業奉仕と 関連するものである。CSR、SDGs、その他の道徳的実践を、現代は営利的な活動とは別のものとしている。企業活動における道徳は、本業とは別物かどうかについて、江戸時代の商家の経営理念と現代の経営学を比較しておられます。目を通してみてください。







《各種表彰等》

・古希祝(昭和27年生まれ)



平田 恭彬 さん、岡部 徳雄 さん、岡﨑 隆 さん

• 皆出席



連続皆出席 29 年 竹中 雅彦 さん、皆出席通算 27 年 登里 孝司 さん

